

都市計画マスタープラン策定委員会（第4回）会議要旨

日 時：令和4年1月25日（火）13：30～14：40

場 所：役場第2会議室

出席者：竹田委員長、古俣副委員長、鴻野委員、千葉委員、牧野委員、倉地委員、
北平委員、小林委員 計8名

事務局：富川課長、伊藤参事、温井主幹、熊谷主幹、奥田主任、市原技師

1 地区町内会連合会長ヒアリングの実施結果

- 事務局から説明
- 質疑・意見
なし

2 第2次白老町都市計画マスタープランについて

- 事務局から説明
- 質疑・意見

【鴻野委員】

- ・北吉原、竹浦地区の地域づくりの方針において示される都市防災の中に、大規模盛土造成地の滑動崩壊の記述が明記されているが、当該地区に居住している住民はいるのか？また、本造成地における今後の対策をどう考えているのか？
→ 柏洋団地と本陣団地の一部に大規模盛土造成地が存在しており、居住者もいる。本造成地における今後の対策については、国が示すスケジュールと近隣市町の対応状況等を踏まえながら、本町での対策を検討したい。

【牧野委員】

- ・少子高齢化や人口減少の急速な進展により、今後、協働が成り立たなくなるのではないかと危惧している。本プランの中にも協働の考え方が求められることから、その視点について計画内に明記すべきであると考え。
- ・本プランは20年計画であり、各地区の人口減少の状況を鑑みると、将来的に地区割を見直す時期が到来するものと想定する。この視点を本プランに盛り込むべきと考えるがいかがか？
→ 都市計画マスタープランは、都市計画に関する基本的な方針として、都市づくりの方針や土地利用のあり方等を示すものである。協働の考え方については第5章の中で触れており、それ以上の内容については自治基本条例や総合計画の中で示されるものとする。
- 都市マスは20年計画であるが、社会情勢や町民ニーズの変化に対応させるため、概ね10年を目途に見直しを行う。地区割の見直しについては、計画の見直しのタイミングで検討していきたい。

【北平委員】

- ・各地区の町民アンケート結果はどのように集計したのか。また、町民アンケート結果の「都市環境」において、「公園施設の廃止や更新による安全性の確保」が各地区ともニーズが高いが公園の廃止を求める声が高いということか。
- 先般実施した町民アンケートを地区別・分野別に再集計し、それぞれニーズが高い上位2位までを表記したものである。また、公園の廃止ではなく、安全性を確保するため、老朽化した遊具（公園施設）の廃止や更新という意味である。公園は防災の観点からも今後重要な機能となることから、計画的な施設更新等に努めていきたい。

3 その他

- 本委員会を継続し立地適正化計画を策定することについて 異議なし
- 今後の策定スケジュールについて事務局より説明 質疑なし